大基.

日本ボーイスカウト京都連盟

京都第38団育成会

年次総会資料

平成24年10月28日

寺之内幼稚園

年次総会式次第

開会式　　司会　河合副団委員長

1. 開会の言葉
2. 国旗儀礼（全員起立）
3. 連盟歌
4. ご挨拶　育成会長　下坂紀一

『会議』　　（司会）

1. 団委員長挨拶　中村三之助
2. 議長の選出
3. 記録係の任命

（議案）

(1)　平成24年度　各隊活動報告、団行事及び団委員報告
(2)　平成24年度　収支決算報告
(3)　平成24年度　各隊指導者及び団委員の解任
(4)　平成25･26年度　団委員長の互選
(5)　平成25年度　育成会長･会計監査の選任
(6)　平成25年度　団委員並びに役務分担承認　委嘱状の伝達
(7)　平成25年度　各隊指導者の選任報告　　任命状の伝達
(8)　平成25年度　各隊及び団の活動計画について
(9)　平成25年度　収支予算について
(10)　その他　・育成会会則、会計規則改正について
　　・23WSJ協賛金について

閉会式　　司会　副団委員長

1. 光の道
2. 国旗儀礼
3. 閉会の言葉

育成会総会によせて

育成会長　下坂紀一

秋らしく感じる今日この頃　育成会各位におかれましてはご健勝の事とお慶び申し上げます。
常々　団運営に御奉仕を頂き厚く感謝申し上げます。

今年も連盟・地区行事「５９ＫＣ・スカウトの日・全体ラウンドーテーブル・カブラリー」等々　、３８団に於いても「堀川清掃・餅つき・各隊の舎営、キャンプ・新年の集い・上進式」等々の行事が多彩に開催されました。

各隊指導者・団委員各位の御奉仕のお陰で、この一年の全行事が無事に終える事が出来ました。　又　ＢＳ講習会・ＷＢ研修所・実修所を終了し、指導者として進んで頂いた方々共に、育成会より心から感謝申し上げます。

団の活動に寺之内幼稚園（末吉央伯園長）をお借りし、団行事（育成会総会・合同会議・新年の集い・餅つき・入隊説明会・バス）等々のほとんどをお世話になっており、団運営の大きな支えと成っております。
本当にありがとございます。　育成会より心から感謝申し上げます。

団運営は新入隊員の加入が最優先の取り組みのひとつです。
加入には「口コミ」が一番です。　どうか　育成会各位にはお知り合いの少年や、スカウトの友達にお声掛け頂きます様お願い申しあげます。

育成会各位には　団の発展のため一層のご理解と御尽力・御奉仕を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

平成２４年１０月２８日

1年を振り返り

団委員長　**中村三之助**

まず初めに、各隊リーダーの皆さん、団委員の皆さんまた、育成会の皆さんには、この１年間、それぞれの立場でご奉仕ご協力賜りましたことに心より感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。

改めまして１年間の短さを感じているところであります。もっと、団の活性化に何か出来ると思っておりましたが、なかなか思い通りに動けず、十分なことが出来ずじまいで過ぎてしまったことを申し訳なく思っているところであります。そう言う中、今年はボーイ隊から４名の菊スカウトが誕生したことを大変嬉しく思っております。私自身、菊スカウトには到達出来ず、１級スカウトでしたので、菊章の記章に大変あこがれていたボーイの時代が思い浮かんで参りました。

昨年の総会時に、現在さんぱちはスカウト数が少なく、残念ながらパトロールシステムを十分に生かした訓育が出来にくい環境であるから、今は進歩課目の履修に子供たちの興味関心をそそらせ、進級意欲を醸成していく中でスカウト教育を推進して行くことにリーダーは重点を置いた活動をしていかなくてはならないという旨のことを述べましたが、各隊リーダーの皆さんは、その主旨に沿った取り組みをしていただいてきたと指導者の皆さんの努力に感謝申し上げる次第であります。

また、「さんぱち懇親会」「餅つき大会」「新年の集い」「さんぱち堀川クリーン作戦」「スカウトの日の活動」らの団行事にスカウト・リーダーのみならず、多くの団委員、保護者（育成会員）、さらにＯＢ皆さんのご参加もいただき、それぞれの行事が盛会に執り行われたことを大変喜んでおります。スカウトはもとより、さんぱち関係者の皆さんの意欲的なご参加が、おのずとさんぱちの活性化に必ず繋がっていくものと思いますので、何卒、今後とも積極的なご参加とご協力をお願い申し上げます。

スカウトの勧誘は、口コミが一番であります。いつでも入隊出来ますので、回りの男の子に入隊へのいざないを常にお願い致します。

引き続きのご協力をどうぞよろしくお願い致します。

カブスカウト隊　活動報告

隊長　三谷一貴

まず初めに、無事に今期を終えることが出来ましたのは団関係者の皆様、何より保護者の皆様方のご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

今年も本当にあれやこれやと言う間に１年が過ぎました。今期は新しく５名のスカウトが入隊をしていただき総勢11名となりました。ここ数年では一番人数のいる年となり組活動や隊集会でも２つの組でそれぞれ活動し自分達の出し物をすると言うようなことができました。ボーイスカウト活動では組（班）単位での活動に重点がありますが実際にその重要性や多彩さを私自身勉強することが出来ました。１組だけでは何かをしても個人戦となりチームワークなどの部分で不安の残るプログラムにもなる面があり人数の重要性を感じました。ですがこの11名のうち６名が今回上進し来期はクマ不在のシカ５名のみとなり、入隊予定者も２名おりますが７名では２組にすることが出来ず頭を抱えております。このままでは実際に２年後にはその５名も上進し、数年前のような２名のみと言うような危機的状況にも陥りかねません。今後も皆様の周囲の方への口コミなどによる広報活動をよろしくお願いします。

気のめいるような話ばかりとなってしまいましたがスカウト達は頑張ってくれて嬉しいことがありました。今年のカブラリーでは野外料理をテーマに韓国チヂミの屋台を開き、ここ数年のカブラリーでは38団はみんな頑張っていたのですがなかなかよい成績が残せていなかったのですが地区９隊中２位になる成績を残してくれました。露店の飾り付けやメニューの考案は彼らスカウト自身が集会で準備し努力した結果であり大変嬉しく思いました。他にも彼らはチャレンジ章に興味を持ちクマスカウト達だけでなくウサギスカウト達も初年度のうちにタスキまでいくスカウトが複数名おり意欲的な面を見せてくれました。

隊にいる彼らを守れるように今後も活動を展開したいと考えていますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。

指導者　　隊長　三谷　一貴
　　副長　島村　靖弘、南　忠治朗、中西　秀斗、末吉　央伯
スカウト　大和久　優太、加藤　真也、川勝　広統、辻　皓太、藤井　亮介、安田　翔馬
　　東　眞也、川田　智仁、安田　魁心、柳迫　雅人、山本　泰誠

Tour de Biwako 2012

京都第３８団 ボーイスカウト隊 隊長 島村悠吾

今年は、４年目４人、２年目１人、１年目２人という編成で、３年目こそいないものの、私が隊長になってから、初めてやっと BS らしい活動ができた年だと思います。

一年のはじめに、グリンバーに今年は何がやりたいか聞きました。すると、「自転車で琵琶湖一周がしたい」という声が上がりました。

そこで今年は『Tour de Biwako 2012』をテーマに活動する事を決めました。

そして月毎のテーマも、スカウトの要望から吸い上げることができました。

サイクリングがしたいという要望以外にも、釣りがしたい、ロープがうまくなりたい、救急法がうまくなりたいなど様々なニーズがあり、それにできるだけ応えられるように考えて年間計画を立てました。

結果、今年はスカウトの希望が大きく叶った活動ができました。

スカウト達も自分が望んだものには積極的に参加してくれたし、何より楽しんで活動ができたと思います。

また、今年は私が隊長になってからずっと一緒だった４人のスカウトが４年目スカウトとして活動した年でした。彼らが１年目のとき、私は副長でしたが、夏キャンプと 56KC を隊長代行として一緒に過ごしたので、本当に４年間一緒に活動したスカウト達です。

彼らとの活動は、どこを取っても記憶が鮮明に蘇ります。

夏キャンプだけを取ってもいろいろありました。１年目の時は大雨とヒルに見舞われました。２年目は台風で中止となってしまいましたが、15NJ のために必死で努力して一級章を取得しました。３年目は初めて遠方、長野へ遠征しキャンプをしました。そして４年目はサイクリングを中心とした今までにない夏キャンプでした。

そんな彼らも上進前には菊スカウトになってくれて、胸に紺色のバッジを光らせて VS へと成長してくれました。2013 年度は、彼らが育ててくれた３人を筆頭に、新たな仲間を加えて更に良いスカウト活動ができると思います。

このように、この一年の活動はスカウトの要望にも応えられ、次世代の育成も十分にできた、大きな意義のある一年だったと思います。今、BS 隊はとても良い波に乗っています。この勢いを衰えさせないよう、ますます勢いづいていけるよう、今後も活動していきます。

今後は一歩、いや、二歩下がって

ベンチャー隊隊長　末吉 玄希

38団のベンチャー隊長となったのが2009年の秋。それからはずっと38団の中でベンチャースカウト隊の活動をしてきたわけであるが、今年度はそれに加えて京都キャンポリーの地区隊隊長という任務も仰せつかった。地区会議では同じ北星地区のベンチャースカウトとの交流、そして京都キャンポリーでは京都全体のベンチャースカウトとリーダーとの交流があり、非常に良い体験をさせて頂いた。

その中でも北星地区のベンチャースカウトのプログラムは今でも印象に残っている。代表スカウトと事前に何度も会って計画書を指導したが、決して「これで十分」とはいえない完成度であったし、キャンポリー直前の地区会議での様子を見ていても、「果たしてこれで大丈夫か」と不安は増すばかりであった。準備物は足りているのかなど不安が不安を呼び、地区プログラム前日は１時間しか寝られなかった。

そして迎えた地区プログラム当日。私の不安は杞憂に終わった。メインプログラムである通信塔作り以外にも開会式の式次第を作っていたし、準備物も揃っていた。プログラムについても多少ぎこちないところや緩慢なところはあったが、全員が協力し、見事に通信塔を完成させた（写真）。これらの間、地区隊隊長だった私は少し手を貸したり、少し口を挟んだだけ。ベンチャースカウトたちの考えや行動を尊重をするようにした。これこそがベンチャー隊長のあるべき姿なのではないかと思った。彼らはもう、大人の一歩手前まで来ていると実感し、成人指導者の援助というものはごくわずかで良いと思った。

地区プログラムの後は滋賀県の希望ヶ丘へ移動し、京都キャンポリーに参加。そこでは38団の蒔田君と細木君がが地区代表者として運営に携わっていた。多くの人数のリーダーやスカウトを取り纏めるのは非常に大変だったと思う。様々な出来事が次々と起こったり、勝手のわからないことの連続で大変苦労をしたと思うが、この経験は彼らにとって非常に大きな経験となったことだろう。本当にお疲れ様でした。

今回の地区プログラムや京都キャンポリーを通して、ベンチャースカウトたちは私が思っていた以上に自分たちで考え行動できるということを知ることが出来た。今後、彼らを指導するにあたっては、今までよりも一歩、いや、二歩下がって指導にあたりたいと思う。

平成２４年１０月１９日

平成２４年度ローバースカウト隊（この1年間）報告

□ 10名
□ 70回活動の年だけ

昨秋の上進式に始まり 各ローバースカウト隊員に各種の活動案内をしてきました。年末の「さんぱち餅つき大会」「新年の集い」「ローバー隊新年会（於；寄まっし）」「さんぱち堀川清掃；団奉仕活動」「京都連盟一斉隊集会；京都御苑団行事」「９月２９日隊集会；八淵の滝シャワークライミング＆スライディング」など、各行事にローバースカウトが参加してくれました。

昨年同様 隊集会として(有)自然派企画の「八淵の滝」コースに小野ＲＳ隊長と参加してきました。本来なら個人プロジェクトとして企画・立案出来ればいいのですが、実際にコースに出ると安全対策・コース取り・装備と適切なアドバイスがなければ、安全に沢を登ったり、滝つぼを泳いだり、急流をスライディングしたりは出来ない事と実感しました。

短時間ではありますが、自然界から教えられるもの、自然界に身を置く事の心地よさを味わってきました。

こうした体験から少しづつローバー隊独自のプログラム展開をすることによって、各スカウトの個人プロジェクトへと繋がって行けばと思っています。

現在、ローバースカウトとして、また各隊リーダーとして、島村君（ＢＳ隊隊長）、中西君（ＣＳ隊隊長）、畑君（ＶＳ隊隊長）が活躍してくれていますし、ローバー隊副長の河合君が北星地区コミッショナーとして活発なスカウト活動をしてくれていることは心強い限りです。

また、この１０月にはＷＢ研修所（ＢＳ滋賀第２０期；末吉央伯所長）に~~畑君~~、小野智央君が参加してくれた事は　ローバースカウト隊にとって、新たな第一歩だと思っています。

私は１０月で満６０才を迎えたのを機に、出口浩平君にローバー隊隊長を引継ぎますが今後とも出口隊長の３８団ローバースカウト隊へのご支援を宜しくお願い致します。

ローバースカウト隊隊長　榎本 信也

《 団 行 事 報 告 》

（平成２３年１１月～平成２４年　９月）

・「上進式」　平成２３年１１月１３日（日）
　於：寺之内幼稚園　午後７時～８時
・「育成会総会」　平成２３年１１月２０日（日）
　於：寺之内幼稚園　午後５時３０分～６時４５分
・「さんぱち団懇親会」　平成２３年１１月２０日（日）
　於：御所西京都平安ホテル　午後７時～午後９時
・「さんぱち餅つき大会」　平成２３年１２月１８日（日）
　於：寺之内幼稚園　午後２時～４時
・「さんぱち新年のつどい」　平成２４年　１月　１日（日）
　於：寺之内幼稚園　午前８時～８時３０分
・「さんぱち堀川クリーン作戦」　平成２４年　７月　８日（日）
　於：堀川（一条戻り橋～二条）　午後１時半～４時
・「スカウトの日関連事業」　平成２４年　９月１７日（月）
　於：市役所前広場　午前１０時～午前１１時
　於：市役所～京都御苑（美化活動）　午前１１時～１２時
　於：京都御苑（ウォークラリー）　１２時～午後４時

《 団 行 事 計 画 》（案）

（平成２４年１０月～平成２５年　９月）

・「上進式」　平成２４年１０月１４日（日）
　於：寺之内幼稚園　午後７時半～８時半
・「育成会総会」　平成２４年１０月２８日（日）
　於：寺之内幼稚園　午後５時～６時３０分
・「さんぱち団懇親会」　平成２４年１０月２８日（日）
　於：御所西京都平安ホテル　午後７時～午後９時
・「さんぱち餅つき大会」　平成２４年１２月２３日（日）
　於：寺之内幼稚園　10:00～14:00
・「さんぱち新年のつどい」　平成２５年　１月　１日（日）
　於：寺之内幼稚園　午前８時～８時３０分
・「さんぱち堀川クリーン作戦」　平成２５年　７月　７日（日）
　於：堀川（一条戻り橋～二条）　午後１時半～４時
・「スカウトの日関連事業」　平成２５年　９月１６日（月）
　於：未　定

平成24年度　組織委員会　報告書

1月22日　京都連盟　登録説明会　京都テルサ

2月26日　地区登録受付（本登録）　鈴木事務所（鈴木文化会館）

（登録人数　64名）

内訳			計
団　委　員	17		17
	指導者	スカウト	
カブスカウト隊	3	11	14
ボーイスカウト隊	5	7	12
ベンチャースカウト隊	4	7	11
ローバースカウト隊	1	9	10
合　計	30	34	64

5月27日　第1回　北星地区組織委員会　青木会館

7月22日　第2回　北星地区組織委員会　下鴨研修道場

9月23日　第3回　北星地区組織委員会　浄楽会館

追加・変更登録

指導者　ＶＳ隊復活登録　1名（八木之夫）

スカウト　ＶＳ隊からＲＳ隊へ変更登録　1名（小野智史）

（9月1日付け）

〈その他〉

追加・変更登録について

24年度は原則、地区委員会開催時に登録事務を行う

組織委員　下司悦子
高田文代

環 境 委 員 会 報 告

北星地区環境委員会の開催

平成23年度

第3回　北星地区環境委員会　平成23年12月10日（土）
パルスプラザ会場

環境フェスティバル2011開催　12月10･11日　パルスプラザ会場
＊　北星地区担当　12月10日(土) 12:00～16:00
＊　奉仕内要　　クラフト作成指導

第4回　北星地区環境委員会　平成24年3月6日（火）
19:30～21:00　室町児童館

＊　平成23年度　境委員会活動報告（事業報告・会計報告）
＊　評価・反省ならびに次年度への引き継ぎ
＊　平成23年度　森林愛護運動報告書の提出

平成24年度

第1回　北星地区環境委員会　平成24年6月27日（水）
19:30～21:00　室町児童館

＊　平成24年度　北星地区環境委員　自己紹介
＊　平成24年度　環境委員会事業･活動について
＊　緑化募金　道路使用許可申請方法・活動報告の変更について

平成24年10月28日　　38団環境委員　　川合 左知子

進歩委員会報告　　小野佐代子

11月13日	進歩委員会	法雲寺（以下同様）
11月23日	手話賞講習会	畑　君、蒔田君受講　今宮神社
11月27日	BS救急法講習会	蒔田君、細木君受講　舞鶴　由良川学園
12月11日	進歩委員会	
1月14日	進歩委員会	
2月12日	進歩委員会	
3月11日	進歩委員会	
3月12日	富士スカウト知事表敬訪問	畑　伸暁君
5月7日	進歩委員会	
6月7日	進歩委員会	
6月10日	BS救急法講習会奉仕	下鴨研修道場
7月5日	進歩委員会	
9月6日	進歩委員会	
9月8日	2級面接	川田君　寺之内幼稚園
9月17日	スカウトの日　富士スカウト紹介	畑　伸暁君
10月4日	進歩委員会	
10月6日	菊章面接	下司君、前川君、大谷君、澤井君

【進級章】

菊章

下司直也君
前川陽司君
大谷　優君
澤井　海君

2級章

川田大渡君

初級章

更谷天音君
安井亮太郎君

【技能章】

手話章

畑　伸暁君
蒔田泰麗君　ひろかず

救急章

蒔田泰麗君
細木直輝君

以上

進歩委員　小野　佳代子

平成24年度　指導者養成委員会報告書

月日	開催	受講者	場所
2月9日	地区指導者養成委員会		青木会館
3月18日	BS講習会	奉仕	明徳小学校
7月16日	ラウンドテーブル	出席	錦林小学校
9月23日	BS講習会	小野昌紀 小野智央 藤井綾子	宥清寺
10月6日～8日	ウッドバッジ研修所	八木立夫 小野昌紀 小野智央	湖南市青少年自然道場
10月6日～8日	コミッショナー研修所	河合敏晃	

38団指導者養成委員　谷口好美

２４年度　健康・安全委員会報告書

傷害保険加入状況

・平成２４年度そなえよつねに保険　団内全員一括加入
　　・加盟登録員　　６２名
　　（保険期間　平成２４年４月１日～平成２５年４月１日１６時）
・ボランティア保険加入　（平成２４年８月３日～平成２５年３月３１日まで補償）
　　・ＣＳ隊　　保護者８名
・ボランティア行事保険加入　　３８団　団行事（堀川清掃、スカウトの日）
　　ＣＳ隊　春キャンプ、隊集会、組集会　等

セミナー・講習会

２３年１２月１１日　“京都連盟全体ラウンドテーブル”
　　セミナータイトル「団を取り巻く安全の重要性」
２４年　２月２６日　安全法講習会
　　６月１７日　家庭看護法講習会

事故状況

ＢＳ隊より５月に１名の事故報告あり。（治療及び保険申請済み）

その他

・団行事はボランティア行事保険に加入しているので、事故の場合はその範囲内で補償があります。
・スカウトの兄弟等、中学生以下は保険に加入できないので、隊集会やキャンプ等に
　連れて来られる時には保護者の責任の下、十分に注意していただき、補償が無い事を
　各隊隊長は保護者に周知して下さい。
・「活動計画書」「参加者名簿」を備え付けている場合のみ、各保険の補償対象となります。
・薬（塗り薬、飲み薬　等、すべての薬）は与えず、必ず個人装備として下さい。
・見学者、新入隊者、団委員以外の隊集会・キャンプ等の手伝いの方（保護者を含む）
　がおられるときには必ず早急に、氏名・住所・TEL・年齢、を健康安全委員まで伝えて下さい。
　尚、新入隊者はそなえよつねに保険、見学者はボランティア行事保険、
　手伝いの方はボランティア保険、またはボランティア行事保険になります。

以上

健康安全委員　　前川由利子

北星地区　国際委員会 報告

平成23年 11月24日（木）　白峯神宮
★韓国連盟総コミッショナー来京・25WSJ宣伝と昼食会
★京連全体ラウンドテーブル例年通り
★韓国京畿南部連盟野スカウト派遣受入
★ホームステイ受入支援協力について
★『日韓スカウト交流プログラム』参加者募集

平成24年 1月25日（水）　白峯神宮
★理事会報告
★京畿南部連盟受入
★『日韓スカウト交流プログラム』参加者
★海外派遣募集
★その他

3月28日（水）　白峯神宮
★第11回日本アグーナリー大会について
★第59回京都キャンポリー（H24，5／3～5／6）
★日連派遣事業、その他

5月30日（水）　白峯神宮
★理事会　報告
★日韓スカウトフォーラム派遣
★第13回韓国ジャンボリー派遣
★CJKベンチャープロジェクト派遣
★その他

7月25日(水)　白峯神宮
★第11回日本アグーナリー参加スカウトホームステイ受入
★第13回韓国ジャンボリー派遣
★世界スカウト財団フェローシップイベント
★その他

9月26日(水)　白峯神宮
★第11回日本アグーナリー大会報告
★マイケルBP夫妻との交流会
★平成24年度スカウト特別海外派遣のテーマについて
★海外派遣結果　その他

平成24年11月　38団国際委員　畑　早玎子

OB会報告

H24年10月28日
OB会幹事　大薮俊一

H24年度 OB会活動結果

- 38団ホームページの維持管理 (次ページ参照)
  - H24年9月　団会議・団委員会でアンケート実施、「季節毎にイメージチェンジ、小川先生のページ独立化」など改善予定
- 団行事へのOB参加の勧誘と参加人数
  - H23年9月　　太陽系スペースハイキング　1名
  - H23年11月　　懇親会　11名
  - H24年 1月　　新年の集い　1名
  - H24年7月　　堀川クリーン作戦　2名
  - H24年9月　　2012年時空の旅 －平家の世－　1名
- 賛助会員募集　－　ありがとうございました！
  - 181名のOB宛てに、38団の財政難を訴え、結果26名のOBから、合計11万円の寄付をいただきました。賛助会員の皆様、ありがとうございました。
  - 経費を差し引いて、8月26日の団委員会にて、9万円を38団に寄付いたしました
  - 賛助会員名簿は次ページをごらん下さい
- 課題
  - ベンチャー・ローバー隊卒業者へのOB会呼びかけ
  - ホームページがスカウトに役立ち募集につながる

H25年度OB活動予定

- 団行事へのOBの勧誘
- OB名簿の維持管理
- 賛助会員への総会資料送付　H24年12月
  - 第二回賛助金募集 H25年11月
- ホームページの維持管理

38団 ホームページのご紹介

「ボーイスカウト 京都38」で検索、または、
bskyoto38.lolipop.jp
をごらん下さい

ボーイスカウト京都第38団　賛助会員名簿　　2012年8月末現在

賛助会員 アイウエオ順	住所	メッセージ
五十嵐　美紀子	京都市	
今村　晃一	京都市	元気です。太ってきたので、運動しなければ！！
大島　智一	枚方市	自転車(クロスバイク)を買いました。今年の琵琶湖一周を目指してトレーニング中です。
大薮　完爾	東京都	三指！　お役立て下さいませ。
大薮　俊一	京都市	
角井　輝信	京都市	
川井　周美	京都市	2012年7月8日の奉仕作業は都合により欠席します。日頃は本当にご苦労様です。カブ・ボーイでお世話になった晶太・景太は今年23才・21才になります。38団でお世話になったこと心より感謝しています。ありがとうございます。
黒宮　富子	京都市	28年続けたお店バラードを2011年10月に閉店いたしました。想い出がいっぱいです。心より御礼申し上げます。感謝の心
小竹　栄喜	京都市	
小室　裕志	京都市	
下坂　英世	京都市	次年に息子「楓汰」が入隊予定です。現リーダーにたいへんお世話になっております。北白川で、鉄板焼「寄まっし」を営業しております。よろしくお願い申し上げます。
高橋　宏樹	岡山市	
鶴田　茂一	京都市	
鶴田　喜子	京都市	ご無沙汰しております。OB会の皆様お元気ですか。いつも何かとお世話様になりましてありがとうございます。加齢と共に足腰の動きがスローになりまして、お手伝いも出来ませず大変申し訳ありません。皆様方もお体をお大事にされてご活躍なさって下さいませ。
利根川　健	京都市	
利根川　有次	京都市	
中川　恵造	京都市	
西村　泰一	京都市	お世話様です。　元気にしております。
西村　浩行	京都市	
西脇　一博	京都市	お世話様でございます。38団のOB会の活躍に期待しております。
野崎　正和	綾部市	
広瀬　陽	米国	【2012/6/11】 すでに15年以前よりアメリカに移住しております。これからはそちらへの連絡いただければありがたいです。広瀬栄三 【2007/12】 1991年2月にアメリカロスに来ました。2-3件の店で働いて98年10月にこのメゾンアキラを開店、今で9年になります。料理も少し変わりフレンチに日本の素材や香りを入れています。息子18歳が、今年の春イーグルスカウトになりました。カブからですと12年ぐらいスカウト活動をしています。　(中略) 息子の団はロスの西本願寺にあって総勢25人スカウトがいます。ボランティア活動や訓練をまた団の資金集めを親ともども暇なく、しています。母の日にはお寺で朝食を作り500人ほどの人にサービスします。これはスカウトたちがスクランブルエッグ・ホットケーキなどを作ります。その時僕は、商売柄スーパーバイザーになります。それらの売り上げでテント機材その他運営費を出しますだからこちらの父兄は大変です。長女の方もブラウニーから最後までガールスカウトをしていました。だから過去15年くらいはスカウトスカウトでした。 でも僕の場合家内が９０％手伝っていました。息子がイーグルスカウトになった時点でお父さんお母さんはイーグルスカウトの父兄となりバッジをもらい、見本にならなくてはいけません。後輩のスカウトの父兄にいろんなアドバイスをするのもそうです。サンパチの同窓会いけないのが残念です。皆さんにこのメールをプリントして僕からの報告としてください。そなえよつねに　BE　PREPAIRED　このスカウト精神は　仕事でもしっかり使っています。 皆さんに　よろしく　広瀬　陽
前川　昇	京都市	
宮西　徳明	京都市	
山岡　隆久	京都市	
和田　喜與太	京都市	

上記メッセージは、賛助会員申し込みの振込用紙通信欄にご記入いただいたものです。　広瀬陽さんは、2012年のお父様のメッセージと、2007年にアメリカからお手紙をいただいたものを付記しました。

財政担当報告

育成会費及び年間行事費の納入は毎月5日に
京都銀行出町支店にて自動引き落としになっています。
前日までに各自の残高をお確かめの上、ご入金いただきます様
今後共ご協力お願い申し上げます。

育成会費及び年間行事費

	ＣＳ隊	ＢＳ隊	ＶＳ隊
育成会費（１ヶ月分）	１５００円	１５００円	１５００円
年間行事費（１ヶ月分）	２０００円	２０００円	１５００円
合計	３５００円	３５００円	３０００円

*同一保護者で二名以上のスカウトが在籍する場合、
二人目以上は育成会費を500円控除した金額を
納めていただきます。

財政担当
丹羽武

団 財 政 明 細

平成24年9月30日現在

摘 要	金 額	摘 要	金 額
普 通 預 金	535,796	団 積 立 準 備 金	1,700,000
定 期 預 金	1,500,532	団備品購入引当金	200,000
現 金	95,126	緑化募金還付積立金	92,612
		繰 越 金	138,842
計	2,131,454	計	2,131,454

積 立 金 等 明 細

平成24年9月30日現在

摘 要	前年度繰越金	本年度積立金	支 出	次年度繰越金
団 積 立 準 備 金	1,700,000	0	0	1,700,000
団備品購入引当金	200,000	0	0	200,000
緑化募金還付積立金	92,612	0	0	92,612
計	1,992,612	0	0	1,992,612

上記の通り報告致します。

団会計　丹羽 武

平成24年度第38団育成会会計報告

自平成23年10月1日～至平成24年9月30日 （単位:円）

収入の部		支出の部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
団 積 立 準 備 金	1,700,000 ~~170,000~~	登 録 費	442,000
団備品購入引当金	200,000	保 険 料	5,603
緑化募金還付積立金	92,612	活 動 援 助 費	123,797
維 持 会 費	155,000	団 行 事 費	23,574
育 成 会 費	376,500	研 修 補 助 費	20,500
各隊年間行事費	491,000	各隊年間行事費	386,177
（ C S 隊 ）	232,000	（ C S 隊 ）	267,040
（ B S 隊 ）	148,000	（ B S 隊 ）	84,637
（ V S 隊 ）	111,000	（ V S 隊 ）	34,500
		慶 弔 費	10,250
預 金 利 息	208	印 刷 費	10,238
雑 収 入	5,000	会 議 費	23,125
O B 会 賛 助 金	90,000	交 際 費	30,500
前年度繰越金	146,341	団 事 務 費	49,443
		団 積 立 準 備 金	1,700,000
		団備品購入引当金	200,000
		緑化募金還付積立金	92,612
		次 年 度 繰 越 金	138,842
計	3,256,661	計	3,256,661

上記の通り相違ないことを報告いたします　　平成24年9月30日

丹羽 武

平成24年度の会計を監査した結果、帳簿、証拠書類共に
相違ないことを確認しました。

平成24年10月19日　　会計監査　下坂紀

平成25年度　団委員会名簿

	委員名	団　役　務	地区担当
育成会長	下坂　紀一		
団委員長	中村三之助	(注期2年	
副団委員長	丹羽　武	会　計	財　務
副団委員長	河合　豊		国際副委員長
副団委員長	下坂　紀一		指導者養成副委員長
副団委員長	榎本　信也	財　政（進　歩）	（進　歩）
団委員	高田　文代	組　織	組　織
団委員	藤井　綾子	組　織	組　織
団委員	川合左知子	環　境	環　境
団委員	小野佳代子	進　歩・広　報	進　歩・広　報
団委員	谷口　好美	指導者養成	指導者養成
団委員	細木　裕子	指導者養成	指導者養成
団委員	前川由利子	健康安全	安　全
団委員	畑　早玎子	国　際	国　際
団委員	東　直美	CSイベント	CSイベント
団委員	川田　香織	BSイベント	BSイベント
団委員	大谷　尚子	VSイベント	VSイベント
団委員	大藪　俊一	OB会・ホームページ	
会計監査	下坂　紀一		
協力員	小林　泰之	登録補佐・庶務	

平成25年度　各隊指導者名簿

一部字変更

隊　名	隊　長	副　長
カブ隊	三谷一貴	島村靖弘 南忠治郎 中西秀斗 末吉央伯 DL 山本香織 谷口　事情補
ボーイ隊	島村悠吾	河合敏晃 小野昌紀 ← 2013/1/1 以降 畑伸暁 小野智央 （兼務）末吉玄希 末吉央伯
ベンチャー隊	末吉玄希	八木立夫 今井喜明 （兼務）出口浩平 末吉央伯
ローバー隊	出口浩平	河合敏晃 末吉央伯

京都38団カブ隊　2012.11～　年間プログラム(案)

月	テーマ 生活目標	月／日		活動内容		カブブック（履修科目）		チャレンジ賞（選択科目）
11	パートナーを探せ					うさぎ	3安全、5計測、9観察11野外活動	案内
		11/11	日	隊集会	ポイントラリー	しか	5地図、9自然観察、11野外活動	
						くま	5追跡、9自然と生活	
12	グルメサンタ来てくれるかな					うさぎ	8お話、14世界の国々	音楽家 演劇家 国際
		12/9	日	隊集会	年末お楽しみ会	しか	8表現、14世界の国々	
						くま	14世界の国々	
1	グルメ時代到来	1/1	火	団行事	新年の集い	うさぎ	7工作、12日本の国旗	工作博士
		1/20	日	隊集会	工作	しか	7工作、12日本の国旗	
		(1/13)			女子駅伝	くま	7工作、12日本の国旗	
2	カキ氷大作戦		火			うさぎ	1笑顔、6なわ結び、11野外活動	スケート選手 スキー選手
		2/17	日	隊集会	スケート（68団合同）	しか	6なわ結び、11野外活動	
						くま	1スマート、6なわ結び、11野外活動	
3	命の大切さ					うさぎ	2運動、3安全	救急博士
		3/3	日	隊集会	施設見学	しか	2スポーツ、3事故の予防	
						くま	3事故への対応	
4	食儀を身に着けろ	3/30～31	土・日	隊集会	春季隊キャンプ	うさぎ	11野外活動	キャンパー
						しか	11野外活動	
				組集会	緑の募金	くま	8民話と脚本、11野外活動	
5	（カブラリーのテーマ）					うさぎ		友情
		???		カブラリー	???	しか		
						くま		
6	全てのものに感謝して					うさぎ	10食事	手伝い
		6/2	日	隊集会	野外料理	しか	10料理	
						くま	10炊事	
7	グルメハイキング					うさぎ	11野外活動	ハイカー
		7/7		隊集会	ハイキング	しか	11野外活動	
						くま	2成長、11野外活動	
8	グルメキャンプ					うさぎ	11野外活動	キャンパー
		8/2～4	金～日	隊集会	夏季隊キャンプ	しか	11野外活動	
						くま	8民話と脚本、11野外活動	
9	スカウトの日					うさぎ	13わたしの町	市民
		9/16	日	団行事	スカウトの日	しか	1感謝、13くらしのマナー	
				団行事	上進式	くま	13生活と環境	
10	心新たに（新年度）			団行事	団総会	うさぎ	3安全、5計測、9観察11野外活動	案内
		10/20		隊集会	規律訓練	しか	5地図、9自然観察、11野外活動	
						くま	5追跡、9自然と生活	

年間活動計画〈平成24年10月～平成25年9月〉

京都第38団BS隊　平成25年度

年間テーマ：　名スカウトへの道！

活動月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
テーマ		スカウト入門！	名冒険家！	地区ラリー	名探検家！	名救命士！	名料理人！	野営の達人！	名探偵！	太公望！	名水泳選手！	名スカウト！	団行事
活動分野			ハイキング ロープワーク		ハイキング	防災、通信 救急	野外料理		観察	釣り	水泳		
目　標		初級章の取得。スカウトソングの習得。	体力作りとロープワークの基礎学習。	地区の仲間を作る。17NJへのアピールをする。	雪中ハイキングで体力作り。	3.11を前に防災への意識を高める。	自分達で料理をすることで日常の有り難みを知る。	春キャンプ（詳細未定）	野生生物を見分けられるようになる。	釣りを通じて命の尊さを学ぶ。	水泳を学ぶ。	夏キャンプ（詳細未定）	団行事（詳細未定）
共通とする進歩		初級章課目	C1、C2、E5		C1、C2、E4	B5、D3、G6	E2、E6		D1、D4、D5	F4	B3		
		F7											
活動内容	隊												
	班												
	個人												
集会・会議予定	隊	11/4	11/25	12/9	1/27	2/24	3/24	4/27-28	5/26	6/23	7/28	8/13-17	9/16
	班 (各班で記入)												
	班長訓練	毎月一回											
	班長会議	隊集会後（３０分～１時間）											
	保護者会												
	行事 団 地区 京都連盟				新年の集い 1/1 女子駅伝 1/13	車いす駅伝 2/17						16NJ 7/31-8/8 28人	スカウトの日 団行事 上進式
当番班													
ソング													
備　考													

作成日：2012年10月17日
作成者：島村悠吾

平成25年度第38団育成会会計予算書(案)

自平成24年10月1日～至平成25年9月30日

（単位:円）

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
育成会費	400,000	登録費	440,000
		保険料	5,000
		団行事費	30,000
維持会費	180,000	研修補助費	70,000
		活動援助費	100,000
各隊年間行事費	560,000	各隊年間行事費	580,000
CS隊8名	190,000	CS隊	190,000
BS隊9名	210,000	BS隊	210,000
VS隊9名	160,000	VS隊	160,000
		RS隊	20,000
		慶弔費	10,000
団積立準備金	100,000	交際費	30,000
		会議費	30,000
		印刷費	20,000
		団事務費	50,000
前年度繰越金	138,842	予備費	13,842
計	1,378,842	計	1,378,842

＊予算の各項目間の流用を認める。

尚.団事務費の中に銀行口座引落手数料が含まれています。

団会計　丹羽武

日本ボーイスカウト京都第38団育成会　会則

第1条　名　称

本会は、日本ボーイスカウト京都第38団育成会と称する。(以下本会という)

第2条　目　的

本会は、財団法人ボーイスカウト日本連盟教育規定に定める育成団体の精神にのっとり、日本ボーイスカウト京都第 38 団（以下本団という）を設立し、その健全な育成に協力、これを後援することを目的とする。

第3条　会　員

本会の会員は、名誉会員、正会員、維持会員、賛助会員をもって構成する。

1, 名誉会員　育成会総会で推薦されたもの。

2, 正 会 員　本団に属する隊の隊員の保護者。

3, 維持会員　本会の目的に賛意をもち、継続して後援するもの。

4, 賛助会員　本会の目的に賛意をもち、随時後援するもの。

第4条　会　費

本会の会員は、所定の会費を納入するものとする。

1, 各種会員の会費の金額は別に定める。

2, 入団に際し、諸費を納入しなければならない。金額は別に定める。

3, 納入された会費及び入団諸費については返還しない。

第5条　育成会総会

育成会総会（以下総会という）は、第3条の名誉会員、正会員、維持会員でもって構成し、毎年1回秋季に開催する。また必要に応じて、臨時総会を開くことができる。賛助会員については、団運営並びに、総会における議決権を有しない。

1, 総会を開くには、あらかじめ議事の内容を全育成会員（賛助会員をのぞく）に通知しておかなければならない。

2, 総会の議決は、出席者の過半数とし、可否同数の場合は、議長が決定する。

第6条　役員とその任務

本会の役員を次の通りとし、運営機関として団委員会を設け、その構成員となって任務を分担する。

1,	顧　問	若干名	相談役、育成会長を補佐する。
2,	育成会長	1　名	本会を代表し、総会を招集する。
3,	団委員長	1　名	団を代表し、団委員会を主宰する。また団会議の議長となる。
4,	副団委員長	若干名	団委員長の任務を分担、補佐する。
5,	団会計	1　名	会費等の徴収、並びに本会の経理を担当する。
6,	団委員	若干名	それぞれ役務を分担し、団委員会の一員として活動する。
7,	会計監査	1～2名	本会の資産及び、経理を監査する。

第7条　役員の選出と任期

役員の選出は、次の通りとする。

1, 顧問・育成会長・会計監査は総会で選出する。

2, 団委員長は、団委員の互選とし、副団委員長・団会計は、団委員長が団委員の中から指名する。

3, 団委員は、各隊保護者並びに、団委員会が選出する。選出規定を別に定める。

4, 任期は、団委員長は2ヵ年とし、その他は1ヵ年とする。ただし再任を妨げない。

5, 役員は総会で承認され就任する。任期間は当該年の総会の日までとする。

第８条　　団委員会の構成と役務

団委員会は、第６条の役員によって構成する。

団委員会の役務は、次の通りとする。

1, 団の資産を管理する。

2, 団の財政について責任を持つ。

3, 集会場、備品及び隊キャンプ実施について便宜を図る。

4, 団の各隊指導者の選任について責任を持ち、それらの指導者に対し訓練参加の援助を行う。

5, 団内スカウトの進歩の促進を図る。

6, 団内すべてのスカウトの入退団を管理し、団の加盟登録について責任を持つ。

7, 団内スカウトの健康と安全に留意する。

8, スカウト運動の主旨の普及に努める。

団委員会はスカウトの実施訓練には、直接たずさわらない。

第９条　　会計年度

本会の会計年度は、毎年 10 月 1 日から始まり、9 月 30 日をもって終わる。

第１０条　付　則

1. この会則は、総会の席上で出席者の 3 分の 2 以上の賛成により、これを改正することができる。
2. 別に、会計規則、会計付則並びに、役員選出規定を定める。
3. この他、定めのない事項に疑義を生じたときは、日本連盟教育規定の該当事項を準用もしくは、団委員会で協議して決定する。
4. この会則は、昭和 55 年 9 月 1 日より実施する。
5. 平成 24 年 10 月 28 日改正

日本ボーイスカウト京都第 38 団及び育成会　会計規則

第１条　総　　則

この規則は、日本ボーイスカウト京都第 38 団育成会及び、日本ボーイスカウト京都第 38 団団会計について定めたものである。

第２条　合 併 会 計

育成会及び団の財政は、その目的と事業は基を一にしているため、その会計は合併して処理する。

第３条　運　　営

育成会及び団の会計（以下、本会計という）の運営に関しては、団委員会が責任をもつ。

第４条　担　　当

本会計の事務は、団会計がこれを行い、財政担当団委員がこれを補佐するほか、財政全般に関する事項を担当する。

第５条　会 計 年 度

本会計は、10 月 1 日から翌年 9 月 30 日までをもって一会計年度とする。

第６条　収　入　源

本会計の収入源は次の通りとする。

（1）　育 成 会 費

（2）　維 持 会 費

（3）　賛 助 会 費

（4）　入 団 諸 費

（5）　年間行事費

（6）　その他寄附等

（7）　預金利子等雑収入

第７条　会　　費

（1）　育成会費は正会員が納める会費で、1 口月額 1,500 円とする。ただし、同一保護者のもとで 2 名以上のスカウトが在籍する場合は、1 名を除き 1 名につき 1,000 円を加算する。またローバースカウトの保護者は次に示す維持会員となって維持会費を納めてもよい。

（2）　スカウトが在籍していない、団委員及び指導者の会費は維持会費と同様とする。

（3）　維持会費は維持会員が納める会費で月額 1,000 円とする。

（4）　賛助会費は賛助会員が納める会費で 1 口年額 3,000 円とする。

第８条　入 団 諸 費

入団諸費は、子弟が仮入隊するときに、その保護者が納める。1 人 2,000 円とする。

第９条　年間行事費

年間行事費は、スカウトの保護者が納める。ただし、そのスカウトが活動に不参加であっても、原則として返金しない。各隊毎の年間行事費を次のとおりとする。

（1）　カブスカウト　　1 人当り年額 24,000 円を月割りで納める。（月／12－2,000 円）

（2）　ボーイスカウト　　1 人当り年額 24,000 円を月割りで納める。（月／12－2,000 円）

（3）　シニアスカウト　　1 人当り年額 18,000 円を月割りで納める。（月／12－1,500 円）

（4）　ローバースカウト　スカウト自己負担

第 10 条　予　　算

本会計の予算は団委員会で編成し、育成会総会で承認を得る。

第１１条　補正予算

予算を補正する必要の生じた場合は、財政担当団委員が補正予算を計上し、団委員会の承認を得る。

第１２条　緊急支出

予算外であって緊急やむを得ず支出を要する場合は、団委員長、団会計ならびに財政担当団委員の協議によって支出し、次回団委員会で承認を得る。

第１３条　証拠書類と保存

本会計の支出にあっては、証拠書類として支払先の発行する領収証を必要とする。ただし、やむを得ず領収証が得られない場合は、団委員長と会計担当団委員の承認する書類をもって、これに替えることができる。本会計に関する帳簿書類等は、３年間保存することを要し、団会計が責任をもつ。

第１４条　決　　算

本会計の決算は、年１回、年度末をもって行い、会計担当団委員が決算書を作成して、団委員会の承認を得る。

第１５条　監査と報告

団委員会は決算に関し、会計監査役の監査を受け、その結果を育成会総会において報告する。

第１６条　付　　則

（1）　この会計規則の変更には、団委員会の議決を要する。

（2）　この会計規則に疑義または定めない事項の生じたときは、団委員会で協議して決定する。

（3）　支出については、別に会計付則を定める。

（4）　この規則は昭和55年9月1日より実施する。

（5）　平成24年10月 28日一部改正

日本ボーイスカウト京都第38団会計付則

1, 結婚祝金	スカウト及び指導者	5,000円
2, 友団祝金	記念式典祝金	5,000円
3, 弔慰金	正会員、維持会員及び指導者	5,000円
	スカウト	供花＋5,000円
4, 見舞金	団委員会で協議（以下、協議）	3,000円
5, 功労感謝	協　議	記念品
6, 研修補助金	指導者講習会参加費	全　額
	ウッドバッジ研修所入所費	半額（学生全額）
	ウッドバッジ実習所入所費	半額（学生全額）
	団委員研修所・実習所参加費	半額（学生全額）
	地区行事の役員参加費（団選出）	全　額
	その他の研修会等の参加費	協　議
7, 旅　費	WB研・実習所入所	半　額
	団・育成会の要請によるもの	全　額
8, 登録・保険費	スカウト・指導者・育成会役員	全　額

9, 年間行事費　団会議協議~~の上全額~~

内容
- スカウトの地区行事参加費
- リーダーの地区行事参加費
- 隊キャンプ費用・交通費
- 隊キャンプ下見費用
- その他活動費

~~10, 各種活動援助費　協　議~~

11, 団行事費	全　額
12, 団備品費	全　額
13, 団事務費	全　額

14, 付則

(1) 上記各条項に定めのない事項については、団委員会で協議の上、決定する。

(2) この会計付則の変更には団委員会の議決を要する。

(3) この会計付則は平成24年10月28日より実施する。

H24.10.21 資料

第１６回　日本ジャンボリーのおしらせ

北星地区　地区委員長　西村　伸次
１６ＮＪ実行委員長　長谷川　綉二

第１６回日本ジャンボリーが平成２５年夏に山口県のきらら浜に於いて開催されます。

名　称：　第１６回日本ジャンボリー、第３０回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー

期　日：　平成２５年７月３１日(水)～８月８日(木)８泊９日

場　所：　山口県山口市阿知須きらら浜

テーマ：　「和：a.spirit of　unity」と４つのコンセプト「力、革新、調和、コミュニケーション」のもとで開催されます。

京都連盟からは７個隊、北星地区は１個隊(４０名)編成で参加します。

１個隊には隊長１名、副長３名、スカウト、３６名、４班編成、１ケ班はＶＳとＢＳの９名の混成班

班指導者には隊長、副長がつき、今までの上級班長や隊付はいない。　↳2名　↳7名

参加隊

隊　長：２５歳以上ＷＢ研修所ＢＳ課程修了以上

副　長：女子スカウトが参加する時は女性指導者、ＶＳ隊指導者必須、何れも研修所終了者が望ましい。

スカウト：平成２５年度に小学校６年生以上で２級章以上のＢＳ，

高校３年生以下(同年齢のスカウト)でベンチャー章以上のＶＳ

大会運営スタッフ

１６ＮＪでは、国際サービスチーム員（ＩＳＴ），ジャンボリー・デリバリーチーム（ＪＤＴ）派遣団本部要員（ＣＭＴ）として携わることができます。

１８歳以上のＶＳ，ＲＳ，成人指導者、と１６歳のＶＳで２３ＷＳＪに於いてスタッフ奉仕が出来る者はスタッフとして参加できる。

１ケ隊につき８名の奉仕者が割り当てられる。

平成２５年７月２９日(月)出発～８月９日(金)退出

前半組＋後半組の交代奉仕は可能、団内(地区)でペアーを組んで申し込むこと。

参加申込

参加申込書（スカウト個人用）をコミッショナーより各隊に送付させて頂きますので指定期日までに提出をお願い致します。参加希望者多数の時は年内に選考をさせて頂きます。

参加費

日本連盟参加費：５０，０００円＋「オペレーションきらら」１，０００円（ＡＰＲ参加国支援金）

より多くの国と地域からスカウトが参加できるように、経済的に参加困難な国々への支援です

京都連盟参加費：１５，０００円（交通費その他の費用）

北星地区訓練費：５，０００円(事前訓練費等)

参加費納入は参加スカウトが確定後２月１５日までに地区会計に一括納入願います

その他

１６ＮＪの詳細は日本連盟のＷＥＢの説明書を読んで確認してください。

公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟

第２３回世界スカウトジャンボリー（２３ＷＳＪ）基本構想

（平成22年5月25日 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟理事会承認）
（平成22年9月3日 世界スカウト委員会承認）
（平成23年9月24日 世界スカウト委員会で大会ロゴ修正承認）

世界スカウト機構（World Organization of the Scout Movement = WOSM）が主催し、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟がホスト国連盟を務める第２３回世界スカウトジャンボリー（23rd World Scout Jamboree：２３ＷＳＪ）の基本構想を次のとおり提案する。
すべての提案内容は、世界スカウト委員会の承認が必要となる。

1.　会　期

平成２７年（２０１５年）７月２８日（火）～８月８日（土）　１２日間
＊ 招致時の提案は７月２７日（月）に入場
＊ 従来の世界スカウトジャンボリーの大会期間表記に合わせ、入場日と退場日を含む
＊ 大会運営スタッフ、国際サービスチーム員（ＩＳＴ）の入場は７月２６日とする
＊ 日本の参加隊は、ホスト国連盟として、可能な限り外国隊より１日早く入場し１日遅く退場することにより、外国隊の設営と撤営のサポートを行う

７月２５日（土）大会運営スタッフ入場
７月２６日（日）ＩＳＴ入場・ＩＳＴトレーニング
７月２７日（月）ＩＳＴトレーニング・日本参加者入場
７月２８日（火）外国参加者入場（一部日本参加者入場）
７月２９日（水）外国参加者入場（午前まで）・設営・開会式
７月３０日（木）プログラム（モジュール）
７月３１日（金）プログラム（モシュール）
８月　１日（土）プログラム（モジュール）
８月　２日（日）プログラム・全体行事
８月　３日（月）プログラム（モジュール）
８月　４日（火）プログラム（モジュール）
８月　５日（水）プログラム（モジュール）
８月　６日（木）プログラム（モジュール）・各国連盟代表広島平和記念式典参加
８月　７日（金）プログラム（モジュール）・閉会式
８月　８日（土）外国参加者退場（一部日本参加者退場）
８月　９日（日）日本参加者退場・大会運営スタッフ退場

2. 会　場

場　　所：　山口県山口市きらら浜
経 緯 度：　北緯３４度０１分、東経１３１度２３分
海　　抜：　２．７ｍ～１５．８ｍ

3. ロゴとテーマ

ロ　ゴ：　招致時に採用したデザインをベースに
右の大会ロゴが世界スカウト委員会で承認された

写

全県盟宛Ｈ２３－100号（Ｊ）
平成２４年１月２７日

ボーイスカウト都道府県連盟
理　事　長　各　位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
理事長　　奥　島　孝　康

「みんなで第２３回世界スカウトジャンボリーを成功させよう」協賛金について（お願い）

標記に関しまして、ご承知のとおり日本連盟では平成２７年に第２３回世界スカウトジャンボリー（２３ＷＳＪ）を山口県きらら浜で開催する準備を進めており、平成２３年１２月１６日には閣議了解を得て、国をあげて取り組むことになりました。平成２５年には第１６回日本ジャンボリー（１６ＮＪ）を第３０回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー（３０ＡＰＲＳＪ）、そして２３ＷＳＪプレジャンボリーとして、２３ＷＳＪと同じ山口県きらら浜で開催します。

この両大会を開催するにあたり、総額でおよそ３５億円の経費が見込まれ、このうち２７億円を参加費収入から、不足する８億円を政府、財界、自助努力により充当することで準備を進めてまいりました。しかしながら、最近の急激なドルやユーロに対する円高等様々な要因により、財界からの募金等は当初の目標に達することが極めて難しい状況にあります。このため、日本連盟としては、理事・評議員の関係企業、大会事業関連企業、宗教団体、ロータリー・ライオンズクラブ、開催地地元企業等、幅広い自助努力を進めていきますが、更なる自助努力として、都道府県連盟の皆様の協力を得て、別紙のとおり「みんなで第２３回世界スカウトジャンボリーを成功させよう」協賛金を目標口数により募集することになりました。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、貴連盟内にご周知いただき、貴連盟の指導者あるいは県内でご理解いただける一般の皆様からの協賛金募集にご協力くださるようお願い申し上げます。今後、都道府県連盟と通じた各地の企業への働きかけ、そしてスカウトによる協力につきまして、改めてご依頼申し上げますので予めご承知おきください。

なお、ご協力いただく協賛金は、ボーイスカウト日本連盟が内閣総理大臣より「公益財団法人」の認定を受けている特定公益増進法人でありますことから、一定の免税措置が受けられます。また、完納いただきました皆様へは、「感謝状」と「協賛章」を贈呈させていただきます。

両大会の予算合計３５億円は、別表（円グラフ）のとおり、世界からのスカウトのために経費の一部として使用されますので、何卒ご理解をお願い申し上げます。

以　上

この件に関するお問い合わせ：
事務局財務募金部
Tel：03-5805-2562　Fax：03-5805-2908

平成24年9月吉日

団委員長各位

日本ボーイスカウト京都連盟
理事長　篠　田

「みんなで２３WSJを成功させよう」協賛金のお願い

常日頃、京都連盟の運営、事業活動には格別のご支援、ご理解、ご協力を賜りましてありがとうございます。衷心より厚く御礼申し上げます。

第５９回京都キャンポリーは、東日本大震災の被災地、宮城県石巻のボーイスカウト６名、ベンチャスカウト４名、指導者２名を招待しての大変意義ある大会になりました。京都のスカウトとの交流の中で、お互いに友情を深め、絆を強くし、スカウト、指導者、奉仕者総勢の約600名の参加者は、次なる第１６回日本ジャンボリーへと、ステップアップできました。
ひとえに各団、隊指導者各位のご支援、協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、各位には周知のことではありますが、2013年のプレ世界ジャンボリー（第１６回日本ジャンボリー）、2015年には、第２３回世界ジャンボリーが山口県きらら浜で開催されます。両大会とも、参加費、日本連盟による自助努力、ほか政府の助成金、経済界からの財界募金でまかなわれますが、昨今の経済環境の悪化等で大変厳しい状況下にあります。

つきましては、大会の目的達成のために、ご理解を賜りまして是非に協賛金のご協力を下記にお願い申しあげます。

記

金　　額　：　団内で５０，０００円（分割払い可能）　個人も可能

税法上の恩典　：日本連盟は内閣総理大臣より「公益財団法人」の認定を受けております。

申込期限：　平成24年12月末
支払期間：　平成27年12月末まで

以上